

みなかぜ通信

秋号
(創刊号)

広報誌『みなかぜ通信』の創刊号発行にあたって…

みなかぜ病院が新体制となって4年が経ちました。

入院環境の向上のみならず、外来やリハビリ体制の拡充、他機関との連携にも力を入れてきました。予想を上回る患者様の増加に戸惑いもありましたが、地域の皆様のニーズにお応えできるよう、更なる体制の充実に取り組んでいきます。

また、開かれた病院を目指し、病院夏祭りや運動会にも、少しずつご家族や地域の皆様をお招きできるようになってきています。そして、この度広報誌にて病院やメンタルヘルス等の情報を発信していくこととなりました。皆様とのコミュニケーションの一端となれば幸いです。



院長 中山 茂春



第3回夏祭り 開催しました!!

みなかぜ病院となって3回目となる『夏祭り』を平成24年8月23日に開催しました。



当日は、開催時間1時間前に雷雨となり、一時はどうなることかと思いましたが、30分遅れてではありましたがスタートすることができました。

毎年、ゲストを迎えてのステージイベントでは、「新体操キッズ」と「Little Hip Hop」に可憐な新体操と素敵なダンスを披露していただきました。子どもさん方とふれ合う機会が非常に少ない患者様方からは素直な笑顔がこぼれ、企画したスタッフもほっとしました。



そして、患者様方にとって最も楽しみにされていたのが出店。オープンからほとんどの方が店の前に集まり大盛況。あっという間に品切れとなるものもありました。普段はなかなか食べることのできないものばかりでしたから当然かもしれませんね。



その他には太鼓を中心として皆さんで円になって盆踊りを踊り、最後は花火を行いました。

約1時間半と短い時間でしたが、少しは『夏』を感じてもらえたことと思います。

また、来年・・・





夏祭り フォトグラフィー



そうめん流し



平成24年9月6日に、1病棟におきまして、『そうめん流し』を行いました。

そうめん流しの装置(？)、器は、スタッフが苦勞しながらも竹から作り上げ、当日も好天で、そのような中で食べたそうめんは非常に美味しく、そして和やかな雰囲気で行う事ができました。また、今回は患者様数名とスタッフ数名でそうめんと薬味の準備を行い、「何年ぶりに包丁持ったろかー」との声も聞かれていました。



こんな活動、またしたいですね

1病棟 師長 斎藤 博愛



防災訓練



10月12日（金）の午後、院内での火災を想定した防災（避難）訓練を行いました。



当初の予定では、糸島消防署よりご協力を頂き、はしご車を使つての屋上からの避難演習も行う予定でしたが、直前に糸島管内で起こつた本当の火災により、通報、初期消火、避難等の訓練となりました。



曇り空で、少し冷たい風の吹く中ではありましたが、避難する患者様、スタッフともに本番さながらの真剣な表情で取り組まれました。一通りの訓練が終わつた後には、油火災を想定した消火方法の実演、説明がありました。「本当

にマヨネーズで消えるのか、キャベツではどうだろうか、卵ではどう・・・」といったようにいろいろな物で消火を試みて、最終的な結論としては「やはり消火スプレーが一番」ということで納得しました。



火災は出そうと思つて出すわけではないですが、今後も本当の火災を起こさないよう、そしていざという時に対処できるよう、日頃から心がけたいものです。

事務長 松藤 行信

職員紹介リレー

ハイタッチ!!



氏名：石原 浩二（40歳）
部署：リハビリ科作業療法室
職種：作業療法士
出身地：熊本県
趣味：スポーツ・・・できなくなりつつありますが
一言：OT活動が患者様にとって充実した時間となるように頑張ります。



医療法人せいわ会 **みなかぜ病院**

〒819-1124

福岡県糸島市篠原西 1-14-1

TEL 092-322-3261

URL <http://www.minakaze.jp/>

発行責任者 院長 中山茂春

平成 24 年 10 月 20 日発行